

麻生オープンミーティング

県政の課題から地域の問題まで、その時々
の話題をテーマに、講師をお招きしながら、地
域の皆様と議論し、解決に繋げていく、それが
麻生オープンミーティングです。多くの皆様
のご参加をお待ちしております。

『第一回 地域自主防犯を考える』

講師：安全防災局参事兼安全安心まちづくり
推進課長 浄園英史氏

日時：3月11日(土)午後2時～

会場：吉田大成事務所(百合丘駅
ロータリー前)

参加無料

当日直接ご参加頂いても結構ですが、参加者数の把握の
ため、事前にご連絡頂ければ幸いです。お申し込みは、
下記まで、電話・FAXで。

【お問い合わせ先】

吉田大成事務所

TEL044-953-0202 FAX 044-953-0208

e-mail info@yoshidataisei.com

県政報告会『薫風の集い』

日時：5月27日(土)

午後6時開会(午後5時30分開場)

会場：ホテルモリノ新百合丘

会費：3,000円

— 県議会 傍聴しませんか? —

平成18年2月定例会の日程(予定)

2月	15日(水)	本会議(開会、知事提案説明)
	20日(月)・21日(火)	本会議(代表質問)
	23日(木)・24日(金)	本会議(一般質問)
3月	28日(火)	常任委員会
	1日(水)・3日(金)	
3月	6日(月)	特別委員会
	9日(木)・10日(金)	予算委員会
	14日(火)・15日(水)	
	16日(木)	常任委員会
	20日(月)	本会議(議案の採決)
	23日(木)	本会議(議案の採決、閉会)

傍聴のご案内・お問い合わせ

<http://www.pref.kanagawa.jp/gikai/pg/bouchou.htm>

又は議会事務局 045-210-7564

テレビ放映(tvk)のお知らせ

県議会議中継

2月定例会の知事提案説明と代表質問の様を
手話通訳付きで録画放映します。

3月7日(火)19:00～20:25

3月8日(水)20:00～20:55

予算委員会議中継

2月定例会の予算委員会総括質疑の様を録画
放映します。

3月15日(水)15:00～16:45

3月16日(木)15:00～16:55

3月17日(金)15:00～16:30

address

〒215-0011 川崎市麻生区百合丘1-1-26-201

TEL: 044-953-0202(10:00～17:00)

FAX: 044-953-0208(24時間受付)

e-mail info@yoshidataisei.com

yoshidataisei.com

吉田大成の日々の活動状況が一目で分かるホームページ。
是非アクセスを!

URL <http://www.yoshidataisei.com>

平成9年4月25日 第3種郵便物許可



2006.02.15/号外
民主党広報・宣伝委員会
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988(代表)
<http://www.dpj.or.jp>

The Democratic Party of Japan

県政にタックル!!



vol.38

平成18年度予算案

麻生オープン
ミーティング告知

責任世代 36歳

神奈川県議会議員

吉田大成

神奈川県が平成18年度予算案が、2月8日に発表されました。

平成18年度は松沢県政1期目の最終年度。と同時に、総合計画『神奈川県力構想・プロジェクト51』の計画最終年度でもあり、計画の目標達成に向けた取組みはもとより、行政改革、財政健全化の着実な推進など、「改革目標達成の年」に位置づけられ、つまりは第1期松沢改革の「仕上げ」の年となります。そこに挑む松沢知事の姿勢が一番に表れるのが、この予算案。さて、その内容は如何なるものに。

今回は予算案の概要、そして2月定例会の展望についてレポートいたします。



平成18年度予算案発表 ~ 一般会計3年連続増

ただど...

県議会2月定例会(会期:2月15日~3月23日)に提案される議案のなかで一番の目玉は、この平成18年度予算案です。

予算額が3年連続で増加、9年振りに財源不足解消(昨秋時点で520億円が見込まれていた)といった「明るめ」の話題はあるものの、三位一体改革などの国の財政構造改革に伴う義務的な歳出増(297億円)などのため、実質的には抑制基調の予算編成を強いられているというのが事実です。

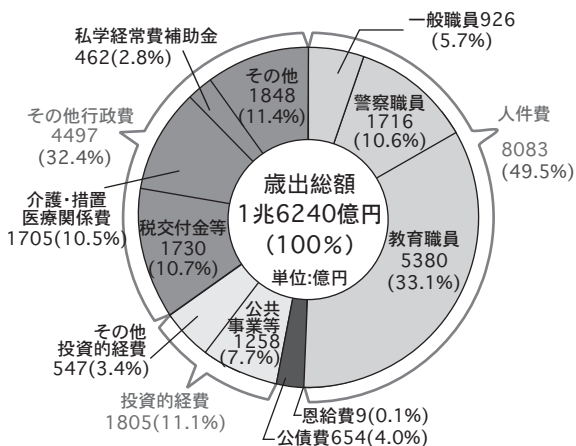
		(対前年比)
一般会計	1兆6240億7500万円	+2.8%
特別会計	7574億4700万円	+8.6%
企業会計	1757億9600万円	-11.1%
総額	2兆5573億1800万円	+3.3%

「財政再建道半ば・・・」

このような状況下で、これまでと同様に「選択と集中」の視点をもって、重要課題、優先すべき事業に予算を重点配分して編成された新年度予算案を松沢知事は「施策の実現と行財政改革を同時進行する予算」と位置付けました。国の財政構造改革の余波などもあって義務的経費の占める割合が78.3%に達する一方で、政策的経費は21%と前年度をさらに落ち込むなど、財政の硬直化が依然として続く神奈川県。まだまだ不断の努力で、「行政改革と財政再建をさらに強い姿勢で進めていかなければなりません。」

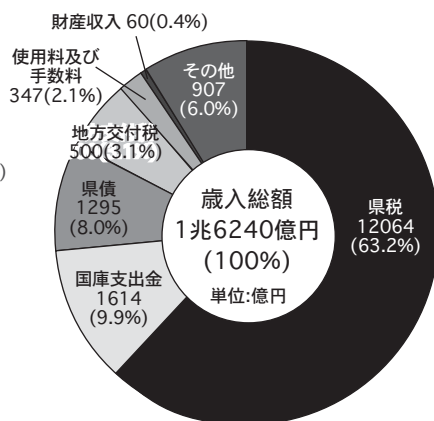
歳出

義務的歳出増。
まだまだ続く財政再建。



歳入

企業収益好転で税収増。
個人県民税も好調に推移。



県政刷新！ ~ 政策論争を挑む

開会中の2月定例会では新年度予算案や行財政改革の議論はもちろんですが、他にも米軍再編問題、アスベスト緊急対策、新型インフルエンザ対策、耐震偽装問題等々と個別の緊急課題も盛り沢山です。

予算案に示されている表面上の数字ほどには明るさがまだ見えない神奈川県財政にあって、いかなるビジョンを持って県政運営を執り行っていくのか。これが今定例会での知事・県当局と議会との論戦の最大のテーマとなります。

本会議、常任・特別委員会、そして予算委員会と論戦のステージはたくさんあります。防災警察常任委員会、神奈川県政に係る基本計画等調査特別委員会の委員としてももちろんですが、今年は予算委員会の委員を務めることもあり、民主党・かながわクラブ県議団の政調会長として、松沢知事に対し質疑を行う機会もあります。

神奈川の未来のために「県政刷新」。今定例会も正々堂々と知事に政策論争を挑んでまいりたいと存じます。皆様の議会傍聴もお待ちしております。